

令和8年 医工連携フォーラム・ビジネスマッチング会公開ニーズ集

ver R8.7.2

HAMIQ

No.	所属機関	診療科名	職種	ニーズ名称	ニーズ内容	カテゴリ	用途	保健収入	薬機法	共同研究
1	飯塚病院	消化器内科	医師	(消化器内視鏡) 視野確保が可能な異物回収デバイス	消化器内視鏡治療で消化管内の異物を除去する場合や切除後の病変を体外に運ぶためにネットや把持鉗子などの回収用デバイスを使用する。このデバイスを使用中は内視鏡先端にデバイスと異物が存在し、映像内にこれが映り込むため消化管の観察が困難・不可能となる。	機械器具、金属製品	内視鏡手術	保険償還有	クラス I	可
2	飯塚病院	臨床工学部	臨床工学技士	第一種高気圧酸素治療装置 温度管理システム	第一種高気圧酸素治療装置内には空調設備が無い。装置内の温度調整が不可能である。環境によっては装置内が高温もしくは低温となり患者さんにとって不快感を与えることがある。	電気機械器具 環境管理システム	環境管理	保険包括	酸素治療装置 (Ⅲ)	可
3	飯塚病院	肝臓内科	医師	腹水を効果的に採取できるデバイス	腹水を採取する際は、腹部に穿刺して採取を行うが、汎用の穿刺針では腹水が残存してしまう可能性がある。	機械器具、金属製品	穿刺採取	保険包括	クラス II	可
4	飯塚病院	肝臓内科	医師	アンモニアを簡便に測定できる機器	肝性脳症への診断サポートに活用するため、血中アンモニア濃度を簡便に行うことができる測定器を望む。	電気機械器具 計測システム	血液検査	保険償還有	クラス II or III	可
5	飯塚病院	臨床工学部	臨床工学技士	保育器内で人工呼吸器回路を口元で保持することができるデバイス	保育器内の狭い空間で人工呼吸器回路を口元で支える機構が存在しないため、安全に回路を保持することが困難である。	機械器具、金属製品 プラスチック製品	保持器具	保険包括	一般機器	可
6	飯塚病院	臨床工学部	臨床工学技士	人工呼吸器未装着時のムダなアラーム防止デバイス	人工呼吸器装着されている患者さんは様々な事由で一時的に呼吸器を外す事がある。その際、外された人工呼吸器には患者さんの代わりになるテストラングを呼吸器に装着するが、呼吸器の設定によっては、アラームが頻発してしまう。	電気機械器具 プラスチック・ゴム 制御システム	医療業務支援	無	一般機器	可
7	飯塚病院	臨床工学部	臨床工学技士	灌流液回収可能な整形外科手術用ドレープ	関節鏡手術では視野確保等のため大量の専用液を流しながら行う場合があるが、液体が床に流れ出してしまうことも多い。	電気機械器具 プラスチック・ゴム 繊維製品	廃液回収	無	クラス I	可
8	飯塚病院	臨床工学部	臨床工学技士	診療レポート作成システム	消化器内視鏡施行終了後に再度画像を見直ししながら診療レポートを作成している。施行中にレポート作成を行うことができると記載忘れ等も無くより精度が高くなる。また、医師のレポート作成の時間と手間も削減できる。	電気機械器具 ソフト開発	診療レポート作成	内視鏡手術に包括	一般機器	可
9	飯塚市立病院	診療部(外科)	医師	指先の感覚が繊細に伝わる3指鉗子	外科医師が腹腔鏡手術で把持鉗子等の操作を術者の3指で操作可能で先端からの圧力感覚が指先に伝わる鉗子	電気機械器具 ソフト開発	鉗子把持反力	内視鏡手術に包括	クラス I	可
10	飯塚市立病院	薬剤室	薬剤師	簡易残薬自動カウントシステム	薬剤師が病棟・外来患者の残薬を目視でほぼ半日を費やし正確にカウントしている。このような自動の機器は市販されてい入るが高価で我々のような小規模病院では購入が困難である。薬剤師の役割を半減できるような残薬カウント機器の開発を望んでいる現状を解決したい。	電気機械器具 ソフト開発	薬剤計数	無	一般機器	可
11	飯塚市立病院	薬剤室	薬剤師	薬液調剤業務での自動重量・容積解析システム	がん化学療法調剤で薬剤師による容量誤差をゼロにしたい。薬品重量から比重を演算し容量を算出が可能な安価で信頼できるシステム	電気機械器具 ソフト開発	容量計測	調剤技術料	医療機器の可能性あり	可
12	飯塚市立病院	栄養管理室	管理栄養士	ベッドサイド配膳ロボット	看護師・看護補助者に代わって、ベッドサイドでの患者確認・配膳・音声会話が可能なロボット。	電気機械器具 ソフト開発	配膳	無	一般機器	可
13	飯塚市立病院	イノベーション推進室	臨床工学技士	朝までぐっすり眠れる寝具	医療現場本来の役割は治療を行なうことであるが、看護師等の職員は入院患者の夜間帯の転倒転落にも大きな負担を強いられている現状である。今後高齢化が進むにつれ職員の労力の負担を軽減し、患者の安全と共に安全安心できる職場作りを図りたい。	繊維製品 プラスチック製品 ゴム製品	安静睡眠	無	一般機器	可
14	飯塚市立病院	情報システム管理室	SE	USB紛失でも情報漏洩ゼロを実現する身体運動型セキュリティデバイス	USBメモリは便利ですが、盗まれたり落したりする可能性が高い。「USB紛失」、「漏洩ゼロ」という医療現場の痛点を解決したい。	電気機械器具 ソフト開発	情報セキュリティ	無	一般機器	可
15	飯塚市立病院	リハビリテーション室	作業療法士	簡単で安全な車椅子装着ベルト(器具)	現在、当院で使用している車椅子の患者装着ベルトは、装着が煩雑で手間と時間がかかり、つい人間の気持ちが悪化され短時間・短距離の移動で装着をスキップし、インシデントが発生することがある。装着が患者にとっても職員にとっても安全安心で簡単に装着で身体拘束にならない器具	機械器具 プラスチック製品 繊維製品	安全対策	無	一般機器	可
16	飯塚市立病院	リハビリテーション室・MSW	理学療法士・MSW	家屋調査で危険箇所や改善が必要な箇所を提案できるアプリケーション	理学療法士やMSWが患者の家屋調査に行き、間取り、構造等様々な調査をおこなう。家屋毎の設計(高さ、広さ等)、危険箇所、改善箇所等を把握できるアプリケーション	電気機械器具 ソフト開発	安全評価	無	一般アプリ	可
17	飯塚市立病院	看護部	看護師	点滴ポトルの受け渡しスタンド	入院患者の手術、検査等でのベッド移動時に、患者移動と共に点滴ポトルを手渡しで行うことが、かなりの労力と危険を伴っていることに気づいた、安全に移動の手間を無くしたい。	機械器具 プラスチック製品	安全作業	無	一般機器	可
18	飯塚市立病院	看護部	看護師	手術材料保管セキュリティシステム	高価な手術材料の紛失対策できるデバイス。高価で小さな材料を手術後に紛失する危険性がありこのような心理的安全性の対策が可能なデバイスが欲しい。	プラスチック製品 タグ・ソフトウェア	物品管理	無	一般機器	可
19	飯塚市立病院	診療部(外科)	医師	初期診断簡易エコー	救急外来等の診療室で主に手(第一関節から手首辺りまで)、足趾・足背・足底・踵部等の足部の骨折が疑われる場面での初期診断ができる軽量で持ち運び可能なエコー装置。	電気機械器具 プラスチック製品 ゴム製品 ソフト開発	簡易診断	保険償還	クラス II	可
20	飯塚市立病院(済生会飯塚嘉穂病院との共同ニーズ)	看護部	看護師	血管痛を緩和するホットパック固定	化学療法治療中の血管痛を緩和するホットパックのホールド性を高め、治療中のホットパックのズレや脱落のストレスを解消したい	プラスチック製品 ゴム製品 繊維製品	安定固定	無	一般機器	可

令和8年 医工連携フォーラム・ビジネスマッチング会公開ニーズ集

ver R8.7.2

HAMIQ

No.	所属機関	診療科名	職種	ニーズ名称	ニーズ内容	カテゴリ	用途	保健収入	薬機法	共同研究
21	飯塚市立病院	イノベーション推進室	臨床工学技士	医療従事者の心理的負担を軽減する携帯型メンタルケアデバイス	医療現場では瞬間的な心理的ダメージが頻発しています。上司・同僚・部下とのコミュニケーションストレス、ハラスメント・いじめ・理不尽な叱責、多職種間の摩擦、患者を処理できないまま患者対応する状況など、医療安全・離職率・職員満足度・組織文化に直結する重大課題です。しかし、現状は勤務中に即時に心を落ち着かせるためのツールは存在せず、医療従事者は無防備な状態でストレスに晒され続けています。	電子機器 ソフトウェア	メンタルケア	無	一般機器	可
22	飯塚市立病院	イノベーション推進室	臨床工学技士	「勤務年数×業務内容×当日の患者量」を統合予測し個別業務の効率化するシステム	看護師の経験年数によって作業時間がどれほど変わるのか、この差を数値化することで業務量予測、夜勤・早出・遅出なおどのシフト別の負担計算、点滴・記録・検査搬送・バイタルの件数を入れるだけで1日の業務負担を自動計算し、部署全体の負担率、応援配置や物品準備の判断を数値化することで働き方改革につながる。	電子機器 作業時間計測システム 看護師の作業負荷予測システム	看護師の業務管理	無	一般機器	可
23	飯塚市立病院	看護部	看護師	外来看護師の間接的業務を担ってくれるシステム	外来看護師は患者へのバイタルサイン測定、採血、点滴処置等多くの直接的業務を遂行する傍らに、電話対応、事務作業等の間接的業務に多くの時間を取られている。	電子機器 ソフトウェア	看護師の業務管理	無	一般機器	可
24	済生会飯塚嘉穂病院	リハビリテーション科	医師	嚥下訓練ポジショニング装置	ベッド上で、嚥下訓練を施行する際に、リクライニング位と半側臥位・頸部回旋を組み合わせた体位が安定しない・微調整ができない	機械器具、金属製品 電気機械器具 プラスチック製品	リハビリ	保険償還	一般機器	可
25	済生会飯塚嘉穂病院	リハビリテーション科	医師	離床予測センサー(学習型)	転倒リスクが高い患者に既存のセンサーを使用しても、センサーが反応した時点ですでに離床して対応が間に合わず転倒事故が発生してしまう。	電気機械器具 センサー・ソフト開発	みまもり	保険償還	一般機器	可
26	総合せき損センター	医用工学研究室	医用工学研究員	モバイル介助用リフト	外出先では車いすからベッドへ移乗できない。介助者の人力では不可能。持ち運びできる介助用リフトが必要。	機械器具、金属製品 電気機械器具 プラスチック製品 繊維製品	移乗支援	無	一般機器	可
27	総合せき損センター	医用工学研究室	医用工学研究員	車いす搭載型壁面スイッチ押下ロボット	テンコントローラ(頭部でジョイスティック操作)の電動車いす使用者は、エレベータの壁面スイッチを押せない。そのため一人で外出できない。	機械器具、金属製品 電気機械器具 プラスチック製品 ゴム製品	生活支援	無	一般機器	可
28	総合せき損センター	医用工学研究室	医用工学研究員(リハビリテーション科スタッフより)	医療現場用スマートグラスまたはリストバンド	患者と紐づけされた複数のタイマー&アラート、音声メモ(自動テキスト化)患者用もあると有用(忘備録)	電気機械器具 プラスチック製品 ソフト開発	医療業務支援	無	一般機器	可
29	総合せき損センター	医用工学研究室	医用工学研究員	簡易動作解析装置(モバイル型)	1カメラ1デバイスで2次元での簡易的な動作解析を行える装置。現状の動作解析装置は高額で可搬性に乏しく操作性に難あり。	電気機械器具 ソフト開発	医療業務支援	無	一般機器	可
30	総合せき損センター	医用工学研究室	医用工学研究員	リハビリ用地下足袋	足の指関節の可動域確保。転倒予防。ロコモティブシンドローム予防。リハビリ用シューズとしても。	プラスチック製品 ゴム製品、繊維製品	リハビリ支援	無	一般機器	可
31	総合せき損センター	医用工学研究室	医用工学研究員	高齢者用リュックサック(チェストポーチ)	両手の自由度を確保した両肩&腰固定のカバン。体幹の前方位置で固定可能。ショルダーバッグ杖歩行者(とくに2本杖)の歩行の妨げになる。通常のリュックは都度、出し入れに手間がかかる。杖の一時固定場所にも利用したい。	プラスチック製品 ゴム製品、繊維製品	生活支援	無	一般機器	可
32	総合せき損センター	医用工学研究室	医用工学研究員	車いすテニス用トレーニングローラー	車いすテニスは飯塚大会が世界的にも有名である。車いすトレーニングローラーは市販されているが、旋回や加減速を体感できるものはないので。可能であればVRも導入。	機械器具 ソフト開発	スポーツ支援	無	一般機器	可